



The Hitoyoshi Rotary

人吉ロータリークラブ

通算2865回 第15例会
2015年10月23日
毎週金曜日

世界へのプレゼントになろう

Be a gift to the world

2015-2016年度 R I 会長
K.R.“ラビ”ラビンドラン

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎@2171

例会場 事務局

清流山水花 あゆの里内 ☎@6665 ☎@6505

[URL] <http://hrc.mond.jp/>

[E-mail] hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

2015-2016年度 人吉ロータリークラブテーマ

ロータリーの贈り物を届けよう

—まずは自分自身に
そして周りの人達に—

本日の進行 (目次)

会長の時間 P1~2
幹事報告 P2
出席率報告・会務報告 P2
来訪者より案内・IM報告 P2~3
地域発展月間卓話 P3~6
ニコニコ箱.R財.米山カード P6

点 鐘	延岡研一会長
歌 唱	ソングリーダー 石蔵尚之委員長 国 歌「君が代」 R S「それでこそロータリー」
司会・進行	宮原和広プログラム委員
来訪者紹介	延岡研一会長 熊本県南広域本部 球磨地域振興局長 福山武彦様 RI第2730地区 大口ロータリークラブ 会長 佐藤和秀 様 幹事 宮迫一弘 様

会長の時間

会長 延岡研一



18日、日曜日のIMに参加された方、お疲れ様でした。IMでの5年振りのうた瀬船でしたが、前回より釣果(釣果は釣りなので、網果?)があり、私も夕食にイカ刺し

と小エビフライと、うた瀬船での昼食に続いて、海の幸を美味しくいただきました。

さて、今月は「経済と地域社会の発展月間」と「米山月間」です。

米山については、10月2日の例会で中国からの留学生陳セイさんにおいて頂き卓話をして頂きましたが、先週22日に多良木RCの例会にお邪魔しましたら、韓国からの留学生、朴ナヨンさんが米山卓話においてでした。陳さんは熊大の博士課程でしたが、朴さんは同じ熊大の修士課程で、博士課程には行かずに韓国で日本語と日本について教える仕事に就きたいとの事でした。今、日本と中国、韓国の関係はとて面白いものとは言えませんが、陳さんや朴さんをはじめとした両国からの留学生が、今の関係を修復というか、より友好的なものにしていく架け橋になってもらいたいものです。本年度の米山奨学生は中国、韓国などのアジアの国や地域だけでなく、世界123の国と地域から720名おり、これまでに支援してきた奨学生は18,648人を数えるそうです。

日本だけにしかないこの米山記念奨学金制度は外国人留学生を支援する民間最大の奨学団体であり、日本のロータリークラブ、ロータリアンの宝物です。米山記念奨学会だけではなく、R財団と人吉RC奨学基金への寄付もお願いしているところですが、それぞれの趣旨にご理解いただきご協力頂きますようお願い致します。

本日はあと一つの月間といえますか、こちらがRIの月間ですが「経済と地域社会の発展月間」ということで、熊本県南広域本部球磨地域振興局長の福山武彦様において頂いております。「地域社会の発展」という観点から、今年4月に人吉球磨地域が認定された「日本遺産」を中心に卓話をして頂きます。

どうぞ、よろしくお願い致します。

「経済」については、もう一ヶ月が経ちますが、安倍首相が2020年に向けたアベノミクス「新3本の矢」を発表しました。①希望を生み出す強い経済、②夢をつなぐ子育て支援、③安心につながる社会保障の3つです。最初の3本の矢では、金融政策と財政政策は直接的な手段だったのでまあ地方や一般的な人はどうだったかはおいといて、円安株高で何となく良かったのかもしれない。それに比べると新しい3本

の矢は目標として具体性に欠けるのかなあと感じます。①は20年のGDP600兆円、②は出生率1.8、③は介護離職0を具体的目標に挙げていますが、中々の難題ではないでしょうか。①が達成されれば②③もという気がしないでもないですが、確か去年か一昨年のGDPが480兆円だったと思うので、目標高すぎな気がします、絵に描いた何とかにならないよう期待したいものです。

あと今日は、もうお一方、お隣の大口RCから佐藤会長と宮迫幹事がおいでです。創立40周年のご案内という事です。来年3月開催とお聞きしております。大口RCさんの周年の次の年が人吉の周年という事でお互いの交流が続いておりますので、多くの会員で参加したいと思います。後程ご案内の時間を取っておりますのでどうぞよろしくお願い致します。

幹事報告

幹事 水野虎彦



【連絡事項】

- ・IMに出席頂いた皆様お疲れ様でした。欠席された方、お土産をお持ち帰り下さい。
- ・11月21日(土)「新会員の為の情報集会」場所変更；あゆの里→サンホテル人吉
- ・熊本県青少年健全育成県民フォーラム出席依頼案内→青少年奉仕井手委員長へ
- ・地区米山奨学委員会より、カウンセラー研修会交流会の案内→米山記念奨学山賀委員長へ
- ・地区ローターアクト由布岳交流登山の案内→ローターアクト平田委員長へ
- ・台北稲江(夕ちゃん)RCより台風21号災害見舞いメールの返事「全員無事に過ごしておりますので、ご放心下さい」とのこと。
- ・10月2日例会に来訪された南相馬RC宮城会員からお礼状→掲示板へ

【回覧物】

- ・熊本05福祉RCより創立10周年特集例会報
- ・人吉医療センター26年度病院年報

【例会変更取り止め】

熊本南RC11/2→例会取り止め
 熊本北RC11/12→11/9 18:30～熊本ホテルキャッスル
 熊本グリーンRCとの合同例会のため
 熊本西RC11/17→11/14 18:00～県民交流館パリア
 熊本第4グループIMの為

出席率報告

委員長 漆野智康

本日の出席率		
会員数	63名	82.14%
出席免除	4名	
欠席者数	11名	
出席者数	45名	
		10/9例会取止め

- *届け出欠席 戸高・有馬・尾上・浅野・山賀・塚本・中村
山口・外山・馬場・田上
- *出席免除会員(b) 増田, 愛甲, 高山(出席), 釜田

会務報告

【親睦委員会 ゴルフ愛好会】 北昌二郎会員 鹿児島遠征ゴルフ バスの連絡

日 時：平成27年10月25日(日)
 集合場所：『あゆの里 上青井駐車場』
 出発時間：8時集合、出発
 バス利用料2千円
 行き先；鹿児島蒲生カントリークラブ

【地区】 地区研修委員会 中川貴夫委員



地区より報告です。10月17日は次年度の第1回部門長会議、18日は大分DLセミナー開催でした。大分各クラブの意識のある方20名参加、熊本DLでは30名参加でしたので、合計50名DL参加でした。次年度人吉クラブからも若いメンバーが地区に出向して頂けますようにご案内申し上げます。

それから、人吉RC社会奉仕委員会より、11月1日多良木町総合グラウンドで開催の知的障害者陸上競技大会にクラブより27名参加です。残念ながら出来ない方、次回はぜひ参加協力を宜しくお願いします。

【来訪者より案内】



大口RC
 佐藤 一秀 会長
 宮迫 一弘 幹事

《大口RC創立40周年ご案内》

平成28年3月12日(土)
 場所；大口ふれあいセンター
 テーマ 「地域の未来とロータリー」
 サブテーマ ～心はひとつ～
 チャリティー音楽祭(小・中・高ブラスバンド等)を計画中です。ご来場をお待ちしております。

【IM報告】

「熊本第6グループIMと 芦北うたせ船漁参加報告」



山田仁法会員
 10月18日(日)芦北RCをホストクラブとして女島活力推進センター「ゆめもやい」で開催されました。先ず野田ガバナーが公式訪問

が終了したことの報告、そして初めての「うたせ船」に期待してます、で結ばれました。IMの講演者は永田壮一ガバナーノミニー（熊本城東RC医療法人永田会 東熊本病院理事長）演題は「ロータリーを楽しもう！」で、講師の語り口調はとても優しく「人柄そのもの」と感じました。内容も丁寧で判り易く説明されました。

1時間程の講話のうち40分位はロータリー創始期の内容で、1905年（明治38年）2月23日にシカゴの4人の相談事から始まり、ポール・ハリス氏の「実業人も心から友人になれる」と主張、「まず職業の違う者が定期的集まったら」から始まった。最初のクラブ名は「ブースター」と決めたが、その後ロータリーに名称変更された。

奉仕活動では、シカゴの街に公衆便所を寄贈したのが、最初の社会奉仕になったとのこと。当時の西暦年と人名をあげ、いろいろの難問を乗り越えて現在のクラブができあがったと説明されました。変遷の歴史については多くの書物にも記されており、また2月のRI創立記念例会でもパスト会長が卓話をされておられますので割愛します。内容を本題に移され、現在先進国では会員減少傾向が続いているが、後進国ではクラブ数が増加し必然的に会員も増えている。なぜ会員数が減るのだろうか？特に3年未満会員の減少が顕著である。理由を聞くと「例会が面白くない、楽しい雰囲気でない」とも言われる。減少を引き止めるには各クラブが工夫をしなければならないのでは？内容を詰め込み過ぎないゆとりある例会も必要なのではないか？また、ロータリーについての問題を提起し、テーブルを囲んで議論することで会員の意思疎通を計ることも良い方法ではないか？時折り趣向を変えた楽しい例会もあって良いのでは？と締め括られました。

IMの内容依頼があったのは19日（月）の午後で、報告役目に分かっておればレコーダー持参し真剣に拝聴したかもしれません。私の今回の参加目的は不順な発想でうたせ船に乗船することでした。20年位前に初めて乗船した日は風雨が強く、網の中が大量のくらげと数匹の魚、おまけに手洗いのために汲もうとして落としたバケツだけだったという大不漁の苦い思い出があります。今回のように好天続きの時期に逃がす手は無いと参加をしました。こんな不真面目な会員に報告させるとは、そして受けたなんて、本当に恥ずかしい限りです・・

待ちに待った「うたせ船」は、講演が予定より1時間早く終わったので11時に乗船。

（6隻、うち1隻はレディース船）

広い海、真っ青な空に心地よい秋風、講演の内



容は頭から消え去ってしまいました。さっそく乾杯で宴が始まり、芦北クラブの白坂氏、生魚氏、佐藤氏の行き届いたお世話に平船長夫妻の手造りの新鮮な魚・海老料理が次々と並びました。釣りでは船長の奥さんの手伝いもあり太刀魚が4匹、安方会員も釣れて嬉しそうでした。船長夫妻の息の合った作業で網上げの中は大漁。小鯛、イカ、大小のエビ、5センチ位のカレイ、エイ、うつぼ、弁慶蟹、名も知らない魚もいました。分け前も沢山あり、家内に今夜は醤油と鍋だけでよいからと電話をしました。

「IMとうたせ船」日常のことを忘れられる最高の日でした。進国丸でお世話いただいた芦北RCメンバーの方々、他3クラブの皆様、楽しい一日を与えていただき心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

【地域発展委員会】

地域発展月間卓話 要旨

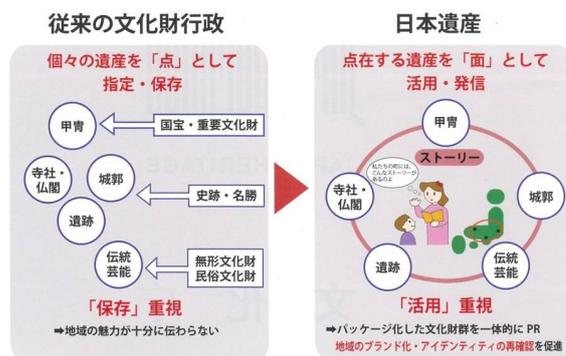


熊本県県南広域本部
球磨地域振興局長
福山武彦 様

“日本遺産” 認定の口人吉球磨の魅力とこれから

相良700年が生んだ保守と進取の文化
～日本でもっとも豊かな隠れ里一人吉球磨～

1. 日本遺産とは
 - ①文化庁が、平成27年度に創設した制度。東京オリンピック開催の2020年までの5年間に100件程度を認定する予定。初年度の平成27年度は、18件を認定(平成27年4月24日付)
 - ②. 日本遺産事業の方向性
 - 3つに集約される
 - ・地域に点在する文化財の把握とストーリーによるパッケージ化
 - ・地域全体としての一体的な整備・活用
 - ・国内外への積極的かつ戦略的・効果的な発信



③. 世界遺産と日本遺産の違い

	世界遺産	日本遺産
対象	不動産(一つ、複数の文化財)	ストーリー(物語)
考え方	世界的な文化財保護	文化財を活用した地域活性化
手続きの流れ	各国政府が暫定リストから推薦 ↓ 国際記念物遺跡会議(ICOMOS)による調査、登録勧告 ↓ 世界遺産委員会での最終審議 ↓ 国際連合教育科学文化機関(UNESCO)による正式登録	申請団体(自治体など)の申請 ↓ 日本遺産審査委員会(有識者で構成)での審査(認定勧告?) ↓ 文化庁による正式認定
経過年数	数年~10年以上	内容がよければ1年でも可能
再チャレンジ	同内容のままでは不可	可能
補助金	特になし	文化庁からの国庫補助金

④. 認定された日本遺産 ①~⑱ 別図1

⑤. やさしく理解して楽しんでもらえることを目指し、ユニークなテーマを付けた遺産もある。

【鳥取県】

“六根清浄と六感治癒の地

日本一危ない国宝鑑賞と世界屈指のラドン泉”

【群馬県】

“かかあ天下一ぐんまの絹物語—”

2. 人吉球磨の日本遺産「ストーリー」

①ストーリー概要

人吉球磨の領主相良氏は、急峻な九州山地に囲まれた地の利を生かして外敵の侵入を拒み、日本史上稀な「相良700年」と称される長きにわたる統治を行った。その中で領主から民衆までが一体となったまちづくりの精神が形成され、社寺や仏像群、神楽等をともに信仰し、楽しみ、守る文化が育まれた。同時に進取の精神をもって、したたかに外来の文化を吸収し、独自の食文化や遊戯、交通網が整えられた。保守と進取、双方の精神から昇華された文化の証が集中して現存している地域は他になく、日本文化の縮図を今に見ることができる地域であり、司馬遼太郎はこの地を「日本でもっとも豊かな隠れ里」と記している。

②人吉球磨の「ストーリー」のポイント

「相良700年」の歴史

鎌倉時代初めから明治時代の初めまで、一つの地域を同じ領主が治めつづけた、非常に珍しい例→日本全国で4例しかない。

- ①肥前国対馬の宗氏
- ②肥前国平戸の松浦氏
- ③薩摩国鹿児島島の島津氏
- ④肥後国人吉の相良氏

※全て九州！

保守と進取の文化

守るべきものは守りながら、新しいものを意欲的に取り入れてきた文化性

→仏教美術や古社寺建造物、民俗文化

仏教美術：「ほとけの里」と称せるほど数多く残る地域

建造物：特に茅葺屋根を残すものが多い

これらを相良氏や民衆により長い間守り伝えてきたことが評価の高いところ

(おまけ)

「熊本県にある文化財の80%が人吉球磨にある」→残念ながら、これは間違い。

(H26.6 現在で、県下 506 件のうち 89 件、17.6%)

80%という数字を使うならば、正確には、

「熊本県下の国・県指定文化財のうち、社寺建造物の88%が人吉球磨にある」(県下18件のうち16件)

しかし、人吉球磨には国・県指定級の文化財がまだ眠っている。「人吉球磨はまさに文化財の宝庫」これは確実に誇れること。

3. ストーリーを支える構成文化財

①ストーリーを支えるのは、人吉球磨10市町村にある、以下の41件の構成文化財たち

球磨村	1. 神瀬住吉神社
山江村	2. 城山観音堂の十一面観音菩薩像
	3. 高寺院
	4. 山田大王神社
	5. 井口八幡神社
人吉市	6. 人吉温泉
	7. 青井阿蘇神社とおくんち祭
	8. ウンスンカルタ
	9. 老神社
	10. 人吉城跡
	11. 大信寺
	12. 願成寺と相良家墓地
	13. 岩屋熊野座神社
	五木村
相良村	15. 雨宮神社
	16. 十島菅原神社
	17. 井沢熊野座神社
錦町	18. 木本神宮
あさぎり町	19. 勝福寺関連文化財
	20. 須恵阿蘇釈迦堂
	21. 山上八幡神社
多良木町	22. 王宮神社
	23. 青蓮寺阿弥陀堂
	24. 太田家住宅
	25. 多良木相良氏関連史跡
	26. 久米治頼神社
	27. 槻木大師堂の弘法大師像
湯前町	28. 城泉寺阿弥陀堂
	29. 御大師堂
水上村	30. 生善院観音堂
	31. 市房山神宮
各町村をまたぐもの	32. 球磨焼酎
	33. 百太郎溝と幸野溝
	34. 人吉球磨の民謡
	35. 焼酎墓
	36. 球磨拳
	37. 庚申信仰と庚申塔
	38. 相良三十三観音めぐり
	39. 球磨神楽
	40. 臼太鼓踊り
	41. 球磨川

他にも、

・人吉球磨の民謡

→五木の子守唄、球磨の六調子、球磨川舟唄等

・相良三十三観音めぐり

→札所をめぐるという信仰形態はもちろん、全35番札所の観音堂、及び「お接待」（食文化）

このように、41の構成文化財の一つ一つが、複数の構成要素（文化財）をまとめたものつまり、構成文化財41件は、代表的名称実質は、100件を超える文化財で構成されているのと同じと考えてください。

②人吉球磨の文化財を象徴するもの

・相良700年の歴史：

→人吉城跡、相良家墓地、青蓮寺古塔碑群など

・仏教美術

→城泉寺・青蓮寺・願成寺の御本尊、毘沙門天（あさぎり町荒茂）など

・古社寺建造物

→青井阿蘇神社

城泉寺阿弥陀堂

青蓮寺阿弥陀堂 など

・多種多様な無形の文化

→球磨神楽、臼太鼓踊り、民謡、ウンスンカルタ、球磨焼酎、球磨拳、焼酎墓など。

※「構成文化財」には入れられなかったが、「隠れ念仏」なども



③人吉球磨の文化財の特徴

・古くて、大きく、立派な毘沙門天像が残る。

毘沙門天：境界の守護神、転じて戦の神（軍神）

その理由→人吉球磨が古代日本の境界域

・怨霊を鎮めるため相良氏が建立した社寺が多い。社寺の創建由来などを見ると相良氏が滅ぼした武士・相良氏一族を祀ったものが多い。

→相良氏がこの地域一番の領主であり続けるため、多くの者が犠牲になっている

…山田大王神社（山江村）…

球磨郡内には「～大王神社」がいくつかあるが、全て、鎌倉時代の相良氏が入国後に当地で勢力を誇っていた平川氏を滅ぼしたとされ、その怨霊を鎮めるために建立したもの。ここは、平川藤高の霊を祀っている。現在の本殿は、天文15年（1546）、拝殿・神

供所は宝暦11年（1761）、覆屋は安永10年（1781）のもの。保存状態がよく、鳥居を含め江戸時代後期ごろの



社壇の景観がよく残っている点で価値が高い。

…久米治頼神社（多良木町）…

戦国時代の天文14年（1545）、16代相良義滋に対し反乱を起こした相良治頼とその母を祀る神社。治頼の死後、郡内で崇りが続いたといわれ、各所に相良治頼を供養する神社が建立されたが、その代表的なひとつ。



・その他注目すべき構成文化財

…雨宮神社（相良村）…

現在は宮崎アニメ「となりのトトロ」に出てくるトトロの森にそっくりということで親しまれる。草創年代は不明。京都の鞍馬山貴船神社を勧請したといわれ、以後、数度も相良氏による修造が行われている。ここは、文明4年（1472）、郡内が干ばつとなり、青井阿蘇神社を始め各所で雨乞い祈祷が行われたが効果がなかった。そこで12代相良為続が、雨宮神社に参詣し雨乞いの和歌

を奉納したところ、その帰り道に雨が降り出したという歴史書の記述が残る。神域の森といい、エピソードといい興味深い神社。



4. 日本遺産認定のメリット

・全国的な注目を浴びる：制度初年度の認定

→特に、マスコミ・旅行者関係など

→この注目が続いているうちに、広報・周知をはかり、国内外から観光客を人吉球磨に呼び込みたい

・国庫補助金の活用

→広報・周知、人材育成、案内板整備などの事業が可能

→ソフト事業が主、ハード事業は条件が難しい

→3～5年程度は補助事業を実施できる見込み

ともかく、この「日本遺産」制度は、最終的に地域の活性化を目的とする事業

①魅力的なストーリーと構成文化財のアピール

②国内外からの観光客の誘致

③「感動」の体験

④来てくれた人が「サポーター」となって次のお客さんを呼ぶ

⑤観光客が増え地元で様々な消費をしてもらう

⑥地元の観光産業を中心とする関連産業の活性化

というサイクルを生み出したい

5. 人吉球磨のこれから —日本遺産認定を受けて

①人吉球磨は「日本遺産」というお墨付き・ブランドをもらった→これを今後どう活かしていくか行政も当然、認定を弾みに、様々な仕掛けを行う

【情報発信】

・パンフレット(4か国語)・文化財マップ・ポ

スター類の作成・配布・掲示

- ・ホームページ(4か国語)制作・公開
- ・日本遺産を紹介案内するアプリ

【人材育成】

- ・広域エリアをカバーする文化財ガイド(観光案内人・交通業者・観光業者)の育成・研修

【普及啓発】

- ・モニターツアーの実施
- ・認定記念講演会・シンポジウムの開催
- ・チラシの作成・配布ほか地域内への周知

【整備】

- ・構成文化財案内サイン整備
- ・のぼり旗の制作・設置
- ・拠点施設での案内コーナー設置

などの補助事業を計画中

②皆様へのお願い

- ・他所に誇れる地域の宝のことを知ってください
- ・地域の宝に自信・誇りを持ってください
ここは日本遺産認定を受けた第1号の地域
- ・その地域の宝を大事にしてください
次の世代にも伝えなければいけません!
- ・地域の宝を人に教えて(自慢して)ください
- ・よその人にも地域の宝を、来て見て、楽しんで、感動してもらいましょう

③ご案内

熊本県立美術館特別展覧会

「日本遺産認定記念

ほとけの里と相良の名宝

—人吉球磨の歴史と美—

会期:平成27年10月14日(水)~11月29日(日)

場所:熊本県立美術館本館

※一般の前売り券より割引かれる「優待鑑賞券」があります。人吉市内や周辺では、人吉城歴史館、もぞかステーション、森のホール、ブックスミスミ、明屋書店などで配布予定です。

- ① 近世日本の教育遺産群—学ぶ心・礼節の本源—
- ② かかあ天下—ぐんまの絹物—
- ③ 加賀前田家ゆかりの町民文化が花咲まち高岡一人、技、心—
- ④ 灯(あか)り舞う半島 能登 ~熱狂のキリコ祭り~
- ⑤ 海と都をつなぐ若狭の往来文化遺産群~御食国(みけつくに) 若狭と鯖街道~
- ⑥ 「信長公のおもてなし」が息づく戦国城下町・岐阜
- ⑦ 祈る皇女斎王のみやこ 斎宮
- ⑧ 琵琶湖とその水辺景観—祈りと暮らしの水遺産
- ⑨ 日本茶 800年の歴史散歩
- ⑩ 丹波篠山 デカンショ節—民謡に乗せて歌い継ぐふるさとの記憶—
- ⑪ 日本国創成のとき—飛鳥を翔(かけ)た女性たち—
- ⑫ 六根清浄と六感治癒の地~日本—危ない国宝鑑賞と世界屈指のランド泉~
- ⑬ 津和野今昔~百景園を歩く~
- ⑭ 尾道水道が紡いだ中世からの箱庭的都市
- ⑮ 「四国遍路」~回遊型巡礼路と独自の巡礼文化~
- ⑯ 古代日本の「西の都」~東アジアとの交流拠点~
- ⑰ 国境の島 志岐・対馬~古代からの架け橋~
- ⑱ 相良 700年が生んだ保守と進取の文化~日本でもっとも豊かな隠れ里—人吉球磨~



【ニコニコ箱委員会】

委員長 永尾禎規

- ・大口RC佐藤一秀会長、宮迫一弘幹事 創立40周年記念式典の際は多くのお越しをお待ち申し上げます。
- ・延岡会長 ○福山振興局長、お忙しい中ありがとうございました。日本遺産認定が地域発展のはじまりです。RCとしても・・・次年度本田さん、よろしく。○大口RC40周年楽しみにしております。大口~人吉間本当に近くなりました。娘が毎日大口まで仕事で通っています。
- ・水野幹事 福山振興局長、卓話ありがとうございました。大口RC40周年おめでとうございます。ぜひ出席させていただきます。

- ・岩本会員 県立美術館に行きました。相良家のことを始め、凄いい展示でした。食堂は今一でした。
- ・中川会員 すみません。別の研修があり早退させて戴きます。知的障がい者陸上競技大会に参加強力会員の方々ありがとうございました。宜しくお願いたします。
- ・友永会員 手術のため早退致します。
- ・有村会員 早退致します。

【R財団委員会】

- ・延岡会長 同上
- 【米山記念奨学委員会】
- ・伊久美会員 毎週行なっています米山奨学基金の特別寄付をいたします。
- ・延岡会長 同上

点 鐘 延岡研一会長